

須賀川市立義務教育学校「稲田学園」学園だより

とう oun
稲雲

第 19 号



令和5年 2月22日発行

発行者：校長 小貴 崇明

○今年度最後の授業参観～子どもの成長を感じて～

2月17日（金）、今年度最後の授業参観ならびに学年懇談会を開催いたしました。前回の授業参観はコロナ対策のため中止したこともあり、久しぶりの授業参観で子どもの成長を強く感じた保護者の皆さんも多かったのではないのでしょうか。授業後の懇談会では、各学年ともに子どもたちが今年度どのような授業や行事を通して成長してきたのかを話題にしていたようです。



1年：これはなんでしょう

3年：身体の清潔と健康

6年：友だち謝恩会

8年：国境と領土の学習

○10年間の成長を振り返る会

最後の授業参観で4学年は「10年間の成長を振り返る会」を実施いたしました。これは昨年度までは「2分の1成人式」という名前で実施してきた行事で、法律上の成人が20歳から18歳となったことをうけて名称を変えたのですが、意味としては生まれてから10年という節目の年に、自分の成長を保護者の皆さんとともに振り返っていただきたいという願いを込めた行事となっています。緊張していた子どもたちですが、それぞれが自分の思いを立派に発表でき、達成感を味わっていました。



○立志式～さあいよいよ義務教育仕上げの2年間へ～



4年生同様、7年生も授業参観時に「立志式」という行事を実施しました。こちらは本校が小中一貫校となったときから実施してきたもので、いよいよ人生の大きな節目としてあと2年で自分の進路を決めるという時期に、その覚悟を決めるという意味がある

式です。式では7年生それぞれが自分の将来の夢やどんな大人になりたいかを発表する場面があり、保護者の皆さんにもその元気な「宣言」を聴いていただきました。

○今年度もたくさんの絵本を読んいただきました



2月8日（水）は後期課程、9日（木）が前期課程の、本年度最後の読み聞かせを行いました。ボランティアの皆さんに絵本を読んただく月1回のこの機会を子ども達はとても楽しみにしています。様々な本

と触れ合う機会を与えていただいたボランティアさんに感謝いたします。読み聞かせ終了後、感謝のしるしとして、図書委員会の子も達が用意したメッセージカードを贈呈いたしました。

○ビブリオバトル～きっと感動できる本がここにある～

2月10日（金）お昼休みに、稲田学園図書委員会主催の第2回ビブリオバトルが開催されました。6名の中学生が、今ぜひ読んでほしい本を短時間で熱くプレゼンテーションしました。紹介された作品はミステリーあり、読みやすい短編を集めた本あり、恋愛小説ありとバラエティーに富んでいて、会場につめかけた児童生徒が、うなずきながらプレゼンを聴きました。発表を聴いた児童生徒による投票審査の結果、「教室が一人になるまで」という本を紹介した9年生女子が1位となりました。順位はつきましたが、出場した生徒の皆さん全員の熱い思いは伝わってきて、次の第3回の開催も楽しみになるビブリオバトルとなりました。



○新1年生の園児たちが稲田学園を体験



2月14日（火）、来年度入学予定の26名のうち、21名が参加して小学校体験を実施しました。

園児たちは、はじめは緊張した様子でしたが、校舎見学をしているうちにすっかり緊張もほぐれ、授業を受ける「先輩

たち」の学習の様子に興味津々に見ていました。校舎見学後は、1年生と交流の時間を持ち、1年生の発表を聞いたり、一緒に遊んだりしました。体験が終わり学園を去る際には、引率してくださった先生や保護者の皆さんと笑顔で帰宅していきました。4月の入学が楽しみです。

**★言葉と生きる(19)「あなたのための 未来がある
その未来のために その未来をめざし
今、あなたがここにいる」**

2年前の今頃、受験を控えた9年生へのエールとしてこんな言葉をカードに書きました。9年という長い間、様々なことを学び、様々なことを体験してきたこの稲田学園での学校生活のすべてが、9年生一人一人の未来とつながっています。強い自分や時に弱い自分と出会い、大切な友と出会い、楽しいことだけでなく、辛いこと、悲しいことでさえもそのすべてが、今のあなたを作ってきました。その集大成として、自信を持って人生最初の難関に挑んでください。